

宇宙に近づく フライデーナイト

京大

2019 年度

# 天文教室

in 丸の内

「京大天文教室 in 丸の内」は、京都大学の天文学者がファラデーの例にならい、金曜の夜に最先端の天文学の研究成果を市民向けに分かりやすく講演する全10回シリーズです。

第3回

2019年7月12日(金) 18:30~20:00

嶺重 慎

京都大学理学研究科  
教授

「宇宙進化とは何か：

ビッグバンから惑星形成まで」

今から138億年前、宇宙は火の玉状態で生まれ、その後大きく膨張して今の姿になりました。単に大きくなっただけではありません。当初のっぺらぼうだった宇宙の中に、銀河・恒星などの天体が生まれたことは重要です。宇宙はどんどん姿を変えてきたのです。「宇宙の進化」が今日のテーマです。キーワードは、「トップダウン」(大から小へ)と「ボトムアップ」(小から大へ)。さあ、宇宙の進化はどちらだったのでしょうか。

| 講師プロフィール |



1957年札幌生まれ神戸育ち、東京大学大学院修了。京都大学理学研究科教授。専門はブラックホール天文学。専門研究の傍ら出前授業や一般書執筆もこなす。インクルーシブ天文教育(障害者らと共に教材を開発したり学んだりすること)にも従事。著書に『ブラックホール天文学』(日本評論社)、『ファーストステップ 宇宙の物理』(朝倉書店)、著編書に『知のスイッチ〜「障害」からはじまるリベラルアーツ』(岩波書店)など。

会場

新丸ビルコンファレンススクエア (新丸の内ビルディング 9階)

東京都千代田区丸の内1-5-1 新丸の内ビルディング9階

[受講料] 一般2,500円、高校生以下500円(税込)

[定員] 100名(中学生以上が対象)

[主催] 京都大学理学研究科宇宙物理学教室・附属天文台  
京大オリジナル株式会社

[申込] <https://www.kyodai-original.co.jp/?p=3654>

[申込締切] 7月8日(月)

[問合先] 京大オリジナル株式会社

研修・講習事業部 担当: 川村・柳本  
TEL: 075-753-7770  
mail: kensyu@kyodai-original.co.jp

